

浜松は産み育てやすいまち？

出世の街は 出生のまち ブックレット



『浜松張子』

「張子」といえば、日本各地で作られている郷土玩具。ここ浜松にも「浜松張子」と呼ばれる浜松ならではの郷土玩具があります。明治時代に、徳川家の幕臣三輪永保が作りはじめ、現在は五代目となり鈴木伸江さんが作っています。その独特の風格ある素朴な造形と、全て手作りて生み出される希少さから、全国の郷土玩具フェアの憧れのまとなっています。いまどきの精巧でハイテクな玩具とは違い、素朴な郷土玩具にも、子どもは意外にひきつけられるようです。大量生産・販売される玩具とは対極の存在であり、伝統の浜松張子がいつまでも生き続け、人々に愛され続けてほしいと願わずにはいられません。

ちなみに浜松市博物館では、稀少な20点の浜松張子を取蔵しており、企画展の際に展示されることがあります。

表紙は、安産の象徴でもある「犬張子」、江戸張子と比べると、顔が少し尖った感じですが。



浜松で
地域に溶け込む
きっかけづくり

浜松って
こんなまち

さよなら少子化！

産後
3×5=15
子ども15人の
ママ座談会



浜松は産み育てやすいまち？

「出世の街」は「出生のまち」ブックレット

生まれるまち浜松 出生ネットワーク事業

発行／2016年3月

編集・制作／NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ

電話：053-457-3418 FAX：053-457-2901

E-mail：pippi@hamamatsu-pippi.net

取材協力／

有玉神社、高野山真言宗別格本山龍宮山岩水寺、五社神社諏訪神社、臨濟宗妙心寺派龍潭寺、西島町自治会

この冊子は、浜松市みんなのはままつ創造プロジェクトとして作成しています。

本書の無断複写は著作権法上で禁じられています。



浜松まつり・地域の七五三・子供奉納相撲

子どもの出生を祝い 地域で育てる



浜松の子育てクチコミ満載！

子育てパワースポット
子育てパワーフード
子育て都市伝説&あるある

これから子育てするあなたへ

先輩パパママからのエール



「出世の街」は「出生のまち」

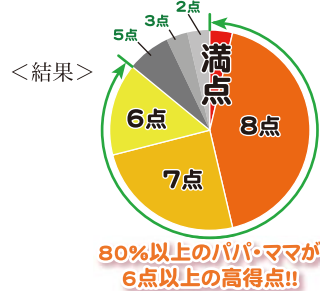
浜松といえば「うなぎ」という声も多いのですが、その他にもバイク・車・楽器・綿織物などのものづくりの街として栄えてきました。市の中心地には徳川家康が若き日を過ごした浜松城があり、家康の後浜松城主となった人たちの多くが出世したことから、縁起をかつぎ「出世城」と呼ばれるようになりました。そして2015年、ゆるキャラグランプリで優勝した「出世大名家康くん」で注目され、浜松は「出世の街」としてプロモーションされています。

このような浜松市ですが、実は出世だけではなく、「子育て中の人たちにやさしいまち」であり、地域の人たちに見守られながら「安心して子育てできるまち」でもあるのです。

そこで本誌では、浜松市を「出生のまち浜松」として、みなさんにその魅力をお伝えします。浜松で子どもを産み、育てる楽しみをぜひ感じてください！

「浜松で子育てして良いところ」に関するアンケート

Q.10点満点で点数をつけると浜松は何点ですか？



Q.浜松の子育て、自慢できるところは？

<結果>

- ①人がのんびりで温かい・転入者にやさしい！
- ②温暖な気候で自然が豊か・食べ物おいしい！
- ③子連れのお出かけ情報や遊び場がいっぱい！

という結果になりました！



NPO 法人はままつ子育てネットワークびび調べ(平成27年12月)

浜松は産み育てやすいまち？

出世の街は出生のまちブックレット CONTENTS

- 01 浜松ってこんなまち
- 02 地域で出生を祝う・地域で子育てする
 - 出生を祝う「浜松まつり」
 - 地域ぐるみで子どもの成長を祝う「集団七五三」
 - 地域で子どもの成長を見守る「子供奉納相撲」
- 08 子宝・子育てパワースポット
- 10 子宝・子育てパワーフード
 - さよなら少子化！
- 12 3×5=15(産後15人の子どものママ)座談会
 - これからパパ・ママになるあなたへ
- 18 ～先輩パパ・ママからのエール～
- 20 浜松子育て都市伝説&あるある
- 21 浜松で地域に溶け込むキッカケかも～できることから試してみよう！～

浜松ってこんなまち

～子どもを取り囲む浜松の環境～

平成27年12月1日現在のデータです。

小学校
〈市立100校、国立1校〉
101校

うん、なかなかいい環境みたいよ

浜松の出生数 〈平成26年4月1日～平成27年3月31日〉 6,832人	認可保育園 〈市立22園、私立61園〉 83園	幼稚園 〈市立63園、私立52園〉 115園	出産できる病院・産婦人科 12院
合計特殊出生率 〈平成26年度〉 1.44	認可保育園以外の保育施設 43ヶ所	認定こども園 12園	出産できる助産院 4院
児童館 4館	子育て支援のひろば 〈子育て支援ひろば、親子ひろば、中山間地域親子ひろば〉 95ヶ所	そのうち、妊婦講座をやっているのは、子育て支援ひろば24か所	小児科 159院
都市公園 市民ひとり当たりの面積5.11m ² 553か所	浜松こども館	妊婦のための講座 「はじめてのパパママレッスン」 各区で開催 「ハッピーマタニティ教室」 各区保健センターで開催	浜松市子育て情報サイトびびび 行政情報から民間情報まで盛りだくさんの子育て情報を掲載。毎月10万回超の利用あり。

他都市では、産院不足などが問題となっているところもありますが、浜松市では出産できる病院・医院があり、トラブルの際にはNICU(新生児特定集中治療室)を備えた総合病院もあり安心です。また、出産後は、子ども連れで出かけやすい場所や、地域の子育て支援のひろばなどがあり、子育てしている人同士のつながりをつくりやすいです。

浜松について子育てをしながら感じること...

- ▶ 都会過ぎず、田舎過ぎない『適度な田舎』
- ▶ 気候が人をそのように育てるのか、『温暖な気候とおだやかな人柄』
- ▶ 地域の人との『ゆるやかなつながり』

ということ。ほんわかした人たちが、ゆるやかなつながりの中で生活しているところです。誰でもひとりで子育てするのは大変です。浜松なら、地域の人とのつながりの中で、つらいことを半減させ、楽しいことを何倍にもさせる充実した子育てができます。かわりを持つためには、時には自分から一歩踏み出し、アクションを起こす必要もあります。コミュニケーションが苦手でも、子どもが間に入ればスムーズにかかわれることもたくさんあります。あなたもぜひ、地域の人たちとのかかわりあいの中で、子育てしませんか？

このプロジェクトについて
「生まれるまち浜松」出生ネットワーク事業

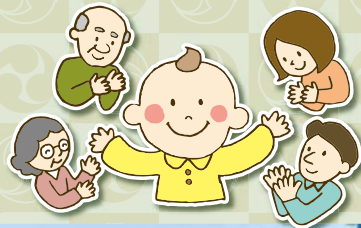
これまで行ってきたこと
「運営ブログ」

「浜松産マップ」

増えね!! 出生のまち浜松



地域で出生を祝う・ 地域で子育てをする



浜松まつりの「練り」に
参加するための**三種の神器**

- ・法被
- ・ワッペン
(今年どの町に参加するとう登録証)
- ・提灯



浜松まつりには
これがないと参加
できません！



安心してください！
地域と**つながれます！！**

災害時には地域のつながりと助け合いが大切です。そのためには、普段から地域とのかかわりがある方が良いでしょう。浜松まつりに参加すれば、地域とのつながりができます。3日3晩参加しなくてもよいので、ぜひ気軽に参加してみませんか？



写真提供：浜松観光コンベンションビューロー

出生を祝う 浜松まつり



毎年5月3・4・5日に行われ、初めて生まれた子ども(初子)の誕生を地域で祝うまつりです。当初は初めて生まれた男の子を祝いましたが、現在では男女にかかわらず生まれた子どもや長寿を祝うこともあります。さらに子どもたちの健やかな成長を願い、町をあげて祝います。その祝いのことを「初」といいます。(使用例：「今年はお初の町では初が5軒ある。」など)

「祭」といえば、神社や寺社の祭礼が多いのですが、浜松まつりの場合は、市民のまつりであることが特徴のひとつもいえます。市民の市民による市民のための子どもの出生を祝うまつりが、古くから根付いている浜松です。

昼間は遠州灘海浜公園(「凧場」といわれている)で、「初凧」という生まれた子どもの名前と家紋、町紋が入った2～10帖の凧を揚げます。夜になると、その労をねぎらって、初凧をあげた家で町の衆に振る舞いが出されます。その時に、町の衆が整列して摺り足で練り歩く「練り」や、「よいしょ」「やいしょ」「おいちょ」などの掛け声をかけながら荒々しく練る「激練り」などが行われます。また、各町自慢の御殿屋台が中心街や各町を練り歩きます。

ちょこっと
はまつり小ネタ

家康には11男5女の子どもがいて、とても子どもだったようです。浜松にいと、3人きょうだいの子もたちというのは、それほど珍しくないように感じます。これは、家康の影響！！



地域ぐるみで 子どもの成長を祝う 集団七五三



浜松市の成人式は、市全体で行うのではなく、中学校区別に行われます。同じように七五三も自治会等により地域のお宮や氏子様で、集団で行われるところがあります。七五三のお祝いは、一般的には女の子は7歳と3歳、男の子は5歳で行いますが、浜松市の場合は、女の子は7歳と3歳、男の子は5歳と3歳で行うのが恒例です。まれに、女の子で9歳で行う地域や男の子が5歳だけという地域もあるようです。

例です。まれに、女の子で9歳で行う地域や男の子が5歳だけという地域もあるようです。

地域の七五三のいいところ

- 参加費が2,000～3,000円前後で、ご祈祷だけでなく、記念写真の撮影、千歳飴や紅白まんじゅうなどがもらえます。
※お祝いの品や行事の内容は、地域によって異なります。
- 地域の同年代の子どものいる家庭と仲良くなれます。
- 地域に家族の存在を知ってもらえるので、日頃から地域の人が声をかけてくれ、子どもを見守ってもらえるようになります。

聞いてみました！

参加した家族が感じたこと。



希望者のみで行われるため、今年の参加者は10名の子どもたちでした。家から歩いて神社に行く途中に会うご近所さんたちに「おめでとう」とたくさん声をかけてもらいました。いざ同じ幼稚園や小学校へ通う友達と一緒に祝いしてもらえるのもうれしいです。
(西島町 Sさん)

地域の多くの家族が参加し、非常に大規模です。各地区(村)ごとに受付・写真撮影があり、地域行事や小学校に入る前から近くの同年代のお友だちと知り合いになる良いきっかけでもあると思います。また、ご祈祷から千歳飴、集合写真まで、費用も全て自治会持ちなので、気軽に参加でき、地域の皆さんからお祝いはれている喜びもあります。
(有玉南町 Tさん)



それぞれで祝うのもイイね！

各家庭で祝う七五三



撮影にご協力くださった皆様、ありがとうございました。

わたしのまちの集団七五三、こんな様子でした！

西島町

有玉神社



こんなのを
もらったよ。

集団七五三でもらえるものは、地域によっていろいろのようです。

千歳飴やおもちゃなど盛りだくさん！

やっぱりうれしい千歳飴



お守りと神餅(米砂糖)

神餅
神有社玉

地区(村)ごとの集合写真

地域で子どもの成長を見守る 子供奉納相撲



毎年10月に開催される有玉神社(東区有玉南町)の秋祭りでは、流鏝馬(やぶさめ)などが有名ですが、その一環として子供奉納相撲が行われます。地域の町の代表になった子どもたちが、町の誇りをかけて相撲で対決します。

これらは、徳川家康の大坂の陣(1614～1615年)が所以となっています。徳川家康が大坂夏の陣で勝って浜松に凱旋した時に、乗っていった馬を有玉神社に寄進しました。そこから、流鏝馬の神事が始まり、弓の的を得ても勝負がつかず、神殿の中で剣で勝負をしても勝負がつかなかったので、相撲で決着をつけることになりました。現在は、大人が相撲するのではなく、子どもが相撲をして勝負を決めているのがこの子供奉納相撲です。

秋祭りに参加している有玉周辺の12の自治会が相撲で競い合い、氏子を始め町の大人たちが見守ります。



有玉神社の流鏝馬神事

秋祭りは五穀豊穡を祈念して行われますが、有玉神社では、こうして地域の子どもの健やかな成長を、町をあげて祝い見守っていくということも代々伝えられているのです。地域に育てられた子どもたちは、進学や就職で浜松をいったん離れても、有玉神社の秋祭りには戻ってくるという人も多く、心の中に自分が育った地域が根付き、心の支えとなっているようです。地域の人たちとの久しぶりの再会に、声を掛け合い、外で成長した様子を喜び合っている姿が、秋祭りの中で見られます。子育てをする時、こんなまちで育てたいと思いませんか？



がんばれ!

よいけ!

子供奉納相撲

有玉伝説



その昔、坂上田村麻呂将軍が東征する時、岩田の海(今の天竜川)が荒れ狂い渡ることができませんでした。それは海に住む赤蛇のしわざで、海を鎮めるために1週間祈禱をしました。祈禱の期間中のある日、田村麻呂将軍は玉袖という美女と出会い奥方に迎えました。玉袖が出産を迎えたので産屋を作り、その中で出産しました。玉袖から「産屋の中を決して見ないで下さい」と言われていた田村麻呂将軍が、約束を破り産屋の中をのぞくと、大蛇が生まれたばかりの子どもをなめていました。玉袖は海の赤蛇だったのです。そこで、玉袖は2つの宝玉と赤ちゃん(のちの俊光将軍)を置いて去ります。

それから数年後、田村麻呂将軍が赤蛇丸(のちの俊光将軍)を連れて荒れた岩田の海を渡る時、赤蛇丸が海に宝玉を投げ込むと、海は干上がり、容易に渡ることができました。ある年、毎夜、東の方に美しく輝く光が見られるようになりました。村人がその光を探すと、そこには1個の珠がありました。その珠を祀ったのが有玉神社と言われているそうです。

※この伝説は、岩水寺には「天竜川龍神伝説」として伝わるなど、坂上田村麻呂将軍と赤蛇にまつわる伝説は、浜松市内でも諸説あり、地域に伝わっています。

こんな歴史や伝説のある土地でする子育ても、けっこう魅力的かも。今では子どものいる世帯も多い住宅街です。

ちょこっとはまつ小ネタ

自動車のまちにある自動車関連の神？

自動車のエンジンを「玉」ということから、自動車関連の仕事をしている人(浜松にもたくさんいるはず)が、有玉神社を訪れることも多いそうです。将来、自動車関連の仕事をしたい子どもたちの夢も叶えてくれるかな？



子宝・子育て パワースポット

あなたは人生の節目に神社仏閣などを訪れますか？
浜松には子どもに関係するパワースポットがたくさんあります。
産みたい人も、これから産む人も、子育て中の人も、
地元のパワーをからだいっぱいに取りに行ってみませんか？



徳川2代将軍 秀忠公の産土神（うぶすながみ）とされています。子守り・子育ての神として地域から親しまれ、崇敬されています。初詣や七五三などの行事の際にはとてもにぎわいます。拝殿や本殿に施された見事な彫刻は圧倒されます。太玉命（フトダマノミコト）、武雷命（タケミカヅチノミコト）、齋主命（イワイヌシノミコト）、天兒屋根命（アメノコヤネノミコト）、姫大神の五柱の神を主祭神とする。この五柱の御祭神が社名の由来です。

五社神社 諏訪神社

子守り・子育ての神様！

data MAP-①
住所：中区利町 302-5



七五三でもらったもの

岩水寺

珍しい女性のお地蔵様！

data MAP-②
住所：浜北区根堅 2238

昔から「家を守るは岩水寺」と言われ、全国からお参りに来られています。龍神の厄除子安地藏様（国指定重要文化財）が実際に子どもを産んで神仏になったという女性の仏様（普通はお地藏様は男性。珍しいこと）なので、子どもができた、あるいは、子どもが欲しいと思った時からお参りする方が多いそうです。



ご祈符済みの腹帯

お守り



子どもを望んでいる人が、岩水寺のゴミを拾って帰ったら、すぐに授かったとか。ゴミを見かけたら拾ってみませんか？



龍潭寺

大河ドラマで話題のおき！

data MAP-③
住所：北区引佐町井伊谷 1989

2017年のNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の主人公の井伊直虎が眠る寺であり、井伊家の菩提寺。井伊直虎が女性ながら城主となり、お家断絶の危機を救った女性として注目度が高まっています。
奥浜名湖湖北五山のひとつ。



冬は道が通れないこともあるので注意！近くには、おとなり磐田で有名な伝説犬《しっぺい太郎》のお墓もあるよ！

縁むすびスポット

浜松城

data MAP-④
住所：中区元城町

浜松城の石垣の中に、♥型の石があります。それを見つけると良縁に恵まれるとか？



子どもの運動能力を高める！？

足神神社

data MAP-⑤
住所：天竜区水窪町奥領家 5005-1

全国でも珍しい足の神様。プロスポーツ選手も訪れるという場所です。「足神様の御神水」と呼ばれる湧水を汲みに、県外からも人が訪れます。

※この湧水は、「飲料水」として保障されていません。ご自身の責任と判断において親しまれるようお願いいたします。



子宝・子育て パワーフード

一年中温暖で、海も山も川も湖もある浜松市。
この土地ならではの自慢の食材がたくさんあります。
美味しい食べ物で身も心も元気いっぱいになりましょう♪



うなぎ

浜松といえば「うなぎ」と認識されている人も多いようですが、うなぎはビタミンが豊富で滋養強壮に良いと言われています。高級なイメージのようですが、「土用の丑の日」以外でも、浜松では何かにつけて食われています。



毎年行われる「浜名湖うなぎまつり」で作る「うなぎの長巻きずし(左)と「つかみどり(右)

餃子

B級グルメで有名になった浜松餃子は、野菜がたくさん入っていて、浜松市民の元気の源です。年間消費量は、宇都宮市とトップを争っていますが、2位だって落ち込みません。とにかく餃子を食べ、家族が元気に過ごすことが大切なのです。



お店で購入派？それとも手づくり派？

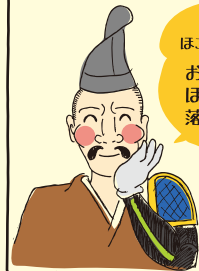
「浜松餃子」とは、浜松餃子学会によれば、「3年以上浜松に在住して、浜松市内で製造されている餃子」だそうです。

牡蠣かば井

広島産の牡蠣にも負けないほどの重量感のあるミネラル豊富な牡蠣が浜名湖でも獲れます。冬限定の食べ物ですが、B級グルメでも、注目されつつあるものです。「うなぎ」とどちらが安いのかな？食べ比べてみてください。

とろろと さんしょう

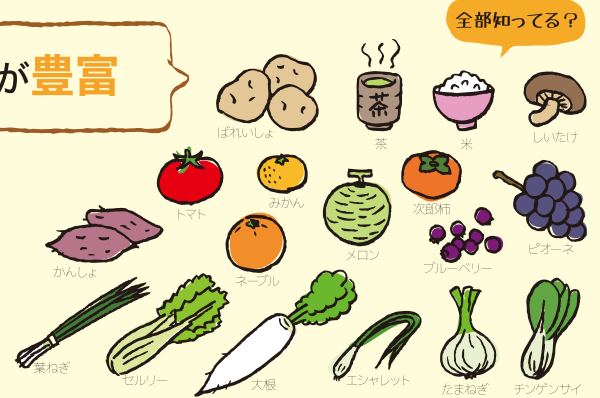
どちらも徳川家康が好んで食べたものです。家康はととも長寿であり、その秘訣がこれらの食べ物だったと言われています。



しかも顔もほころんじやう！
おいしくてほっぺが落ちるのじゃ♡

浜松は新鮮野菜が豊富

浜松は農業も盛んです。築地などに出されると高級食材と言われるようなものも作られています。地元スーパーでは、そのB級品などが手ごろな値段で手に入ります。おとなも子どもも、旬の野菜をたくさん食べて、元気な体作りができます。



全部知ってる？

母乳が出やすくなる食べ物

母乳を出やすくするためには、食生活が大切です。水分を多く摂ること、体を冷やさないこと、脂質を摂り過ぎないことに気をつけたいものです。また、パンよりごはんの方が出やすくなるそうです。特におすすめなのは、野菜では冬野菜(大根・にんじん・白菜、ねぎ、ほうれん草)、根菜類(じゃがいも、大根、ごぼう、にんじん、里芋)です。いずれも浜松で作られているので、新鮮なものを食べて、母乳が出ると良いですね。



子宝・子育てパワーアイテム

ちよんちよん縞 (遠州綿紬)

太い親縞と緋糸の子縞が仲良く寄り添うようなデザイン。子孫繁栄を表している柄です。遠州綿紬の製品も多く出ているので、親子で身につけるのも縁起がいいかも。



遠州綿紬とは…世界的にも有数の織物産地である浜松。浜松繊維産業のルーツと言われ、「遠州綿紬」は江戸時代に織り始められました。日本色のおしゃれな特徴の織物です。

ちよこつとはまつ小ネタ

浜名湖に生息する[ウミタナゴ]を食べると安産になる？
めったに釣れないけれど、浜名湖に生息している魚。魚には珍しく、胎生で出産するので、妊婦が食べると良いといわれています。

◎淡水魚のタナゴに似た海の魚ということでウミタナゴと呼ばれる。日本各地の沿岸に生息するスズキ目の魚。そのままお刺身よりも、「みそたたき」が美味しいらしい。



ワタシ、魚なのに赤ちゃんを産むんです♪

さよなら少子化！産後→15人の子どものママに聞いた

3×5=15 座談会 (産後)

浜松市内で、5人のお子さんの子育てをしているママ3人に集まっていたが、座談会を行いました。和やかな雰囲気の中、ざっくばらんにお話していただきました。

メンバー紹介

<司会>

原田博子 (以下、原)

NPO法人はままつ子育てネットワークびびり理事長。中区在住。核家族。22歳男、18歳女。



水野宏美 (以下、水)
磐田市出身。浜北区在住。核家族。22歳で第1子出産。17歳男、15歳男、12歳女、10歳男、8歳男。



牧田愛加 (以下、牧)
浜松市出身。南区在住。核家族。19歳で第1子出産。10歳男、8歳女、6歳女、4歳女、1歳女。



袴田得美 (以下、袴)
細江出身。西区在住。夫の父・母と同居。22歳で第1子出産。10歳男、9歳女、6歳女、4歳男、2歳女。



いつもどこで遊んでるの？

3人とも人混みが苦手。ショッピングセンターなどを避けてゆったり楽しめる場所がお気に入り。

- 発電所など、社会見学的なところに行くのが好き。
- 遊びはもっぱら公園！
- のんびりと釣りを楽しむ。(食材にもなるかも！)
- パルパルは年間パスポートで思いっきり楽しむ！



原：「私ってこういう人」という紹介をお願いします。
牧：私は、結婚してからの10数年、本当に子育てと家事と仕事に日々追われていました。子育ては子育てで、精一杯やっているんですが、もともと夢がありまして、私は歌うことが好きで、ちょっと今オーディションを受けている最中です。歌う場所が欲しくて、挑戦中です。

原：そうなんだ。では、袴田さん。
袴：同居ってということもあり、いろいろな人の手を借りて、子育てをさせてもらっています。基本的に自分は子どもは好きではないと思っていますけど、自分の子はやっぱりかわいっていか。経済的余裕があれば、(男)3人、(女)3人欲しいですけど……。 (今は)女の子3人、男の子2人なんで、最後に絶対男の子なら産みたいですけど、その保証もないので(笑)。

一同：(笑)
原：では、水野さんいかがですか。
水：私は、下が3年生なので、ひと段落と言うほどではないですけど、自分の時間も取れるようになってきて……。もう6人目はないです。うちは……。年齢的にも……。

最初から5人希望？

原：みんな時間的余裕があるんだ。一番最初のおさんの時はどうでしたか？1人目と5人目では育て方が違いますか？

水・袴：違う(笑)。
水：下の子は、上の子が見てくれます。
牧：自分でも手を抜ける場所を覚えてきて、手の抜き方が、1人目の時は、これもやらなきゃ、あれもやらなきゃという感じで、いっぱいいっぱいだった気がしますけど。

原：だんだん子どもが増えていくにしたがって、スキルが上がるような感じ？

牧：(うなづく)
原：最初から5人産もうと思っていましたか？

牧：5人は思っていないです。3人は欲しいと思っていました。
袴・水：うちも3人。
袴：3人目までは欲しいと思っていたんですけど、4人目・5人目はほんとと予定外です(笑)。

水：うちも正直、予定外です。ちょっと現実逃避したことあります。「妊娠しているんだけど、病院行かない」みたいな。私は4人目、5人目とかは受け入れるのに時間がかかりました。

主人に「5人目がいる」といったのは、生まれる2か月くらいか、3か月くらい前だったかな。言えなくて。



一同：えーっ？(驚愕)
水：(主人が)気づいていたか、気づいていなかったかも確認してなくて。
牧・袴・原：すごーい！(笑)
水：(5人目の妊娠を)自分も最初受け止められなかったんだけど、主人に言えなくて、いろんな思いから、なかなか言い出せなくて、ぎりぎりの生まれる前になってしまったんです。今でこそ、笑い話だけど。(笑)
原：ほんと、びっくりしたよ、私。(笑)

仕事と子育て

原：今、働いている人は？
牧：働いています。
袴：今はしていません。ちょっと前までは働いていた時もあったけど、やっぱり(自分は)いいんですけど、帰った時に、おばあちゃんのストレスもハンパないです(笑)。夏休みなど5人預けるとなると、負担がかかるのはそっち(おばあちゃん)なので……。子どもたちも家において欲しいようだったので専業主婦になりました。



水：一番下の子が小学校上がった頃(3年前位)から働いています。主人が「会社を辞めて自分でやる」っていった時に手伝いを始めました。でも今は自分がやりたいことができ、そっちのお店をやっています。酵素風呂やりたくて……。

原：ご主人は、違った仕事？
水：主人と私は建築関係。主人が施工の方で、私が設計したのを作るという感じで事務所を立ち上げたんですけど……。私が「酵素風呂をやりたい」といったら「いいよ」と言ってくれて……。
原：(袴田さんも)何かありますか？
袴：私はお菓子をやるのが好きなので……。うちも自営業やっているんですけど、今、自宅兼店舗でお義母さんが美容院やっていて、美容院を辞めて場所が空いたら喫茶店などをやりたいです。

子どもを預けること

原：みんな何か、託児などのサービスを受けたことはありますか？

袴：イオンの中にある2時間限定のプレイランドなどに預けたことがありますけど。

原：子ども預けるのって、あまり抵抗なくできますか？

牧：抵抗はあります。**私は身内に預けることに、一番抵抗があるんですよ。一番先に聞くのは友だちなんです。**母や主人の義母は仕事を持っているので、どうしても先に昔から仲の良い、子育てをしている友だちに聞いてから、次の段階で、私の母で、主人の義母でってなって、難しいと託児の方にという感じになります。



パパの子育て・家事

原：ご主人ののこを聞きたいのですが、ご主人は、結構積極的に手伝ってくれますか？

水：うちはノータッチ。

原：ノータッチ？え、5人いて？

水：全くです。最初の一人だけです。お風呂入れたのは。あとは自分と長男とで（やっています）。下二人は長男がほとんどやっています（笑）。

牧・袴：すごい。

水：だからよく言っています。「俺はみんなを風呂に入れた」と。

原：どうですか？ご主人は。

袴：**手伝ってくれる方だと思います。幼稚園行事も行きますし。周りから見ると「すごくいいお父さんだね」と言われています。**

原：子育てはしてくれるけど、家事はどうでしょう？

袴：家事は（夫は）ほとんどやらないですね。（私と義母は）1日交代で夕飯を作ります。

牧：**ここ1年は急成長です（笑）。**

原：急成長？それは何か自己実現のためにやりたいからってなので、手伝ってくれている？

牧：それもあるかと思うのですが、今月で結婚して12年目になったんです。けんかとかもしてきていたんですけど、そのたびに少しずつぶん成長してくれてきたと思うんですけど……。私が精神的に落ち込んだ時期があって、その頃から急成長してくれました。主人は子どもがもともと好きではないんです。自分でも言っているの（笑）。でも最近、何も聞かなくても「かわいい」と言ってくれるので……。すごく感謝しています。

原：洗濯などもすごいのでは？

牧・水：うん（笑）。

袴：自分たち7人分だけだけど、夜2回、朝2回です（笑）。

子育てとお金とおけいこ

原：何か習い事とかさせました？

水：上2人はやらせたんですけど、その結果、あまり……。笑。スイミングとか、お習字とか、学習とかをやらせました。結果本人が興味を持たないと、続かないかなって……。笑）。

袴：上2人はやっています。一番上の子は空手と習字。あと、学校でやっているスポーツ少年団の野球に入っていて、2番目の子も習字とこじんまりとした勉強とバスケットをやっています。まだ下はやっています。あれもこれもはできないけど、スポーツ少年団は学校でやっているのだからそんなに料金も高くないから、周りの友だちもやっているということで入れていますけど、基本的には「2つまでしかできないからね」という感じで、言っていて……。お姉ちゃんも空手もやっていたけれど、勉強の方も言い出したので、「じゃあ、どれかひとつやめ」という感じで。

牧：うちもひとり2つまでと言っているの。長男は小さい時には、ダンスやスイミングを3歳くらいからやらせてみたりしていたんです。その時は私がいじやないかなと思って入れちゃってしまって。男の子なので一時期、少年団のサッカーもいじやないかなと思っていました。でも、下が小さくて、年子だったりしていたので、難しいかなと思って入れてあげられなかった時もあったんです。

原：習い事はお母さんもついていくの？

牧：バスの送迎があるので、そういうところを選びました。



浜松で産むことについて

原：浜松で産んでよかったと思いますか？

牧：すごく思う。私は、17歳くらいの時、千葉で一人暮らしして、人の温かさが全然違うような。

原：人の温かみ？

牧：身内や友だちが近くにいるっていうのも大きいのかもかもしれない。

袴：周りの人がちょっとおせっかいくらいに気にかけてくれるのが、逆に助かります。

原：今日はこういうものが採れたからあげるよとかありますか？

袴：**隣近所のおばちゃんがたまに来て、お菓子とか持って来てくれたりして、「分けて食べて」みたいな。おせっかいくらいがちょうどいいというか、ありがたいです。**



水：野菜とか、浜北やお店のある引佐で畑やっているおばあちゃんとかいて、旬のものは買わなくていいくらい（笑）。みんないろいろ持ってきてくれますよ。

あったかいですよね。みんな優しい人が多い。気候もそういう人を育むのかわからないですけど。優しいですよ。以前、下3人と姉の子2人預かって買物に行ったことがあります。姉の子が来ると、全部年子になるんです。1〜5歳の子もたちと買物が終わって外に出たら、土砂降りになっていました。「この子たちを連れて、この雨の中車まで行くのをどうしよう」と考えていたら、そばにいたおばちゃんが「いいよ、見てあげるで、車を持ってきな」って言って見てくれて、車をお店に横付けして子どもたちを乗せられ、本当にありがたいなって思いました。

きょうだいによる差

原：おにいちちゃんがやってもらって、自分はやらしてもらえないからずかか、あまりないですか？

水：やっぱり洋服なんかは、下はお下がりが多くなるし。もらわないですか？

牧・袴：もらいます（笑）。

水：**（きょうだい）が多いと思って、みんながくれるんで（笑）。どうしても下は、自分のきょうだいのお下がり以外のものが出てきませんよね。**



牧：そこで、何か言われたことは今のところないです。長女・次女が年子で、長女はどちらかという、小さい時の記憶がないくらいですけど、その分見てあげられなかったから、大人に対しての甘え方とか見極めがうまいと思うんですよ。次女は三女までに3歳離れているので、しばらく一番下という時期があったので、「自分が」「自分が」というのが強い子で。長女と同じ事して、私たちが同じような怒り方をしても、そこに反発してくる方法が、次女はどうしても「なんで?」「どうして?」って、がーって、反抗してくるので、どうしてもこっちゃんもがーってなるじゃないですか（笑）。そこで、いつも言われていました。「何で同じ事して、私ばかり言われるの?」「ねえね（長女）にはどうして怒らないの?」みたいなことがありました。

原：そうだね。

水：私は男女で全然違っちゃって（笑）。うちは女の子が1人ですが、女の子の方が、母親に対して同じような感じで言ってくるんですよ（笑）。女の子は11えは10返ってくるんで、ついこっちゃんも返しちゃうって（笑）。女の子にはちょっときついんじゃないかって、反省することもあるんです（笑）。

袴：比べるつもりはないんですけど、女の子だとパーと返ってくるので自分もパーと返すんで（笑）。

原：本気でけんかしちゃう?（笑）

袴：しますね。女の子って、言うことも一人前だし、それにこっちゃんも大人げないというか、けんかする時は対等になって言い合ってますけど……。笑。別に、後を引くわけではなく……。

牧：私はどうしても長男に「おにいちちゃんなんだから」ということが多くて。しっかりさせなきゃという気持ちから。「一番上をいろんな意味でしっかりさせておけば、下に教えるようになるから楽だよ」って、周りからすごい言われるんです。かわいそうだなって思うんですけど。

原：ご主人はどう？

牧：主人は平等だと思います。

出産

原：みなさん、スポンと産める方？(笑)

水：私はスポンって産める(笑)。

牧：私は、前駆陣痛のようなものが早い段階からあるので、それが陣痛なのかな？病院に電話した方がいいのかな？っていうのが、1〜2か月続くんですよ。なので、「これは本当に陣痛かも」となって電話するタイミングが、生まれる1時間前くらいになってしまうようで。病院に着いてそのまま分娩台で、「全開です」という感じで(笑)。

原：スポンと生まれちゃう？

袴：そうですね(笑)。つわりもなく、出産で1日苦しむということもないの。

原：だから産めちゃうんだよね(笑)。

袴：よくそういわれます。

水：私も楽です。昼に行ったらだいたい夕方方に生まれる(笑)。最後の子は、行ったらすぐ分娩台で(笑)。「もっと早く来てよ」と言われました。自分あまり痛くないので、ただ張っているだけなのか。夕方は1日動くので、張ってくるんだよね。

牧：張ってきます。

水：(予定日より3週間くらい)早いので、ただ普通に張っているだけかと思っていると、夜10時くらいに「これはちょっと、一晚越せないかも……」と何となく思ったんですよ。それで主人に連れて行ってもらって。そしたら「もっと早く来て」といわれました(笑)。

原：へえ。なんだか信じられない話だな。普通に産めちゃうから、5人も産めちゃうのかな？



子育てで嫌だったこと、大変だったこと、よかったこと

原：3人も5人のお子さんがいるんですけど、子育てで嫌だったこととか、大変だったことってありますか？それと、5人いてよかったということとは？

袴：5人いてよかったのは、どこに行ってもパーティ状態(笑)。誕生日会をやれば、家の中でもイベントごとに盛り上げられるのがすごくいいなって思います。友だちを呼ばなくても、自分の家だけで盛り上げられるのがすごい(笑)。

水：よかったのは、今になると、私が仕事を始めて、家にいなくても全然さびしくなれないみたい。まだ3人きょうだいくらいの時は、上の子はよく友だちの家に遊びに行ったけど、下の子は友だちの家に行かなくても家にいつも遊び相手がいるし、遊びが成り立つ。例えばトランプしようという時も、上だけの時は親が入ってあげないと成り立たないじゃないですか。でも今は5人でできるみたいで。



牧：子育てしてきた中で、嫌なことはちょいちょいあったと思うけど、残るほどの大きなものはないです。強いて言うなら、例えば出産の時など、子どもを預けるってなった時に、みんなを同じ場所に預けられない(笑)。あと子どもの行事となると、下の子がダメっていうことがあって……。例えば、旗振りが今すごく困っています。「おんぶならいいよ」と言ってもらえるようになったんですけど……。うちの場合は、下二人がまだ家にいるので、寝てるから置いていくのも気が引けるし、だからといってまだ引越して1年ちょっとで、ご近所さんに朝から預けるっていうのも……。主人に協力してもらうのも、忙しい時は言いにくい……。本当にどうしようもなく、1度だけ連れて行ったことがあったんですが、ちょっと言われてしまったことがあるんです。もどかしいっていうか、そういうことはありますね。

原：よかったことは？

牧：日々幸せ。怒鳴り続けて、寝顔に謝る日々ですけど、楽しいです。

原：みなさんの家は、にぎやかなんだろうな(笑)。しーんとしている時間がないんだろうな。

牧：しーんとしている時間はない(笑)。

これから子育てしたいと思っている人や、これから出産する人へ

原：みなさん、子どもがたくさんいてよかったという話なんですけど、3人の方から、最後に、将来親になる人とか、これから子どもを産む人に対して、「子育てっていいよ」「出産ってよかったよ」というようなメッセージをもらっていいですか？

水：私はやっぱり、母親になって自分が成長すごくできたというか。子育てって、みんな「自分が育てる」って思っているかもしれないけど、子どもに育ててもらっている。だから子どもを産んだことで自分がすごく成長できた。人としてすごく成長できたということがすごく大きいので、パートナーがいるのであれば、ぜひ父親・母親になってほしいです。

原：実際に親も子どもに育てられているって、よく言いますよね。

袴：産んでみないと子どものかわいさわからないと思います(笑)。

原：よくできているもので、赤ちゃんてかわいいから、だから育てられるのかなって。

牧：本当に自分が成長できたと思います。今、女の子とか、仕事や私みたいに夢があるとかだと、そこを削りたくないとか、産休とって仕事することをリスクだと思ってしまうこともあるかもしれないけど、私は、今挑戦しているのも、子育てがあるからっていうのを理由にしたくないという気持ちがある。だったら逆に、子育てしているから、5人も育てているからこのチャンスが舞い降りたんだと思って、夢を追っているんだって思っていて。どうなるかわかりませんが、かなうことができれば、結婚して子育てしていても自分の夢はあきらめなくていいんだよって

うことを伝えたいと思います。母だし子育て真っ盛りなので、そんな時に自分のこと構って、どう思われるかな」という周りの人の視線も気になったりもしたけど……。一番は家族が即答で「応援する」と言ってくれたので。小さい子はわかりませんけど。

ママたちの夢

原：牧田さんはそういう大きな夢がありますけど、袴田さんと水野さんに将来の夢を語ってもらって終わりにしましょう。

袴：5人の中で誰かと一緒にお店をやりたいです。子どもたちが何に進むかわからないですけど。子どもと一緒に立てる場所に立ってみたい。

水：今やっているお店を大きくしたい。今、次男が料理に興味があって、その道に進みたいといっているの、酵素風呂があって、ちょっとお食事ができるようなところがあるようなお店に広げて行けたらと、まだ15歳なのでちょっと先ですが。

原：ありがとうございます。

楽しいお話いっぱい
ありがとうございました！



5人ママ★エピソード

家族が多いので、
やっぱりみんなで移動できる車は必須。
3人とも大きな車を買ったところ…

家族で出かけると、みんなが車からぞろぞろと降りてくるのを見た周りの人がびっくり!!「何人出てくるの?これって、どこまでが家族?」などと、小声で言われるのはよくある光景だそうです(^^) 大家族は移動もひと仕事ですね!



これからパパ・ママになるあなたへ 先輩パパ・ママからの エール

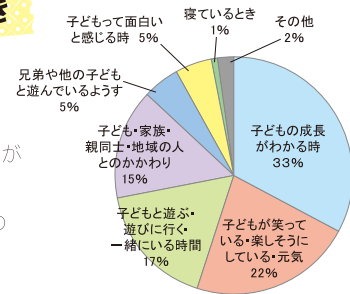
2015年9月4日「ふじさんっこ応援フェスタ」参加者に調査した結果です。



子育てが楽しいと感じるとき

子どもの成長を感じる時や、子どもたちが笑っている時などに、子育てをしていて楽しいと感じる人が多いようです。

子どもの成長や笑顔は、大人たちの心を温かくする力があるようです。



周りの人に頼ってください。

助けをもらって、ひとりで頑張らないで。(中区/30代/ママ)

- 頼れるものがあれば、どんどん頼った方が良いですよ。(東区/30代/ママ)
- 周りにうまく頼って、がんばりすぎないでね。(西区/30代/ママ)
- 核家族が多いから、たくさん家族や地域の人たちから助けをもらって、お互いに声を掛け合って育てたらよいですよ。(中区/30代/ママ)
- 困っても、誰かが何か助けてくれますよ。安心して。(中区/30代/ママ)
- 子どもを通じて自分自身が成長するし、ママ友の輪が広がると、視野も広がります。(市外/40代/ママ)
- ひとりで子育てするのは大変！周りに手伝ってもらおうと良いです。ひとりで悩まないで、家族や友だちに相談すると良いです。(中区/30代/ママ)
- 孤独にならないで！外に出れば、協力者がいるよ！(市外/40代/ママ)

子育てすることで自分も成長できます。

人の気持ちや親の気持ちがわかるようになりました。(南区/30代/ママ)

- 子育ては貴重な体験！仕事ではとても味わえないもの。自分の成長につながる。(市外/30代/パパ)
- 大変なことも多いけど、子どもはかけがえのない存在。子どもも自分も成長できます。(中区/30代/パパ)
- 泣くのがお仕事のお赤ちゃんです。そんなことさえ愛おしく思えたら、どんな時にも幸せを感じて楽しめるはずですよ。子どもが母にしてくれれます。(東区/30代/ママ)
- 大変だけど、母親として成長できるので、子どもを産むと良いと思います。(東区/30代/ママ)

想像できないことが毎日起こるけど、

それを楽しんで！それが発見！(南区/30代/ママ)

- 子育て、楽しいですよ！(市外/30代/パパ)
- 子どもはすぐに大きくなるから、一瞬、一瞬を楽しんで！(南区/30代/ママ)
- 大変な時期は、あっという間です。楽しんでください。(市外/30代/ママ)
- 出産はゴールではなく、スタートですよ！楽しもう！(中区/40代/パパ)



一瞬一瞬の楽しさ・悩みは、その時のものでしかないから、

つらい時があっても十分にその時を楽しんでください。(浜北区/30代/ママ)

- 苦しい時は、周りも見えなくなってしまうかもしれないけど、その時にしかないことなので、「なんとかなるさ」ぐらいに考えて、周りに助けを求めてね！ママが笑顔でいれば、周りも笑顔になります。(東区 30代 ママ)
- 大変な時期はあるけど、長く続かないから楽しんでね。(市外 30代 ママ)

家族の協力は必要なので、旦那さんとよく話すと良いですよ。(南区/40代/ママ)

うまくいかなくて当然なので、悩んだら周りに相談したり、友だちと遊びに行ったりして、**がんばりすぎないでね！**(東区/30代/ママ)

- 自分の余裕がないと子育ては楽しめないから、子どもが小さい時こもりがちで孤独を感じて悶々としたこともありました。そんな時は外出して、交流を持ってください。(市外/20代/ママ)
- いろいろな世代の人と話せば、いろいろな見方があるので、その中で自分に合うものを選びましょう。(東区/30代/ママ)
- 家にいるより外に出て、支援センターを利用してストレス発散してね。(市外/20代/妊婦)
- がんばりすぎないでね。無理しないでね。(南区/40代/ママ)
- 友だちを作ると楽しいですよ！(南区/20代/ママ)

ひろばに行くと、同年代の子どもやママがいるので、話ができ気持ちが楽になります。**自分だけじゃない**って気づきます。(東区/30代/ママ)

- 思ったより周りの人が目をかけてくれます。夫も思ったより協力的でした。(南区/30代/ママ)
- ひとりじゃないよ！って、思ってください。ひきこもらないでね。私も友だちに助けられました。(市外/30代/ママ)

もし迷っている人がいたら、「子どもを持った方が良い」と言ってあげたい！私も子どもが苦手だったけど、子どもが**生まれたら好き**になって驚きました。(東区/20代/ママ)

- どうにかなるよ！(東区/20代/ママ)
- 子どもがあまり好きではなくても、自分の子どもはかわいいですよ！(中区/30代/ママ)
- ひとり目の出産が遅れると、2人目以降が、年齢的・経済的・親の問題などから考えにくくなってしまいます。早目に将来設計しておくことをおすすめします。(中区/30代/ママ)
- 心配するよりも、産んでしまったら、何とかなるよ！何とかするしかないもの。(東区/30代/ママ)
- 子育て、悪くないですよ。産むまで子どもは好きではなかったけど、産んだら楽しかった。(東区/30代/ママ)
- 若いうちに、早くたくさん産んでね。(中区/40代/ママ)
- ぜひ体験してね！つらい時もあるけど、自分より愛せる人がいることって素晴らしい！(市外/30代/ママ)
- 兄弟でも違います。いろいろな子がいるから、育て方も違いますよ。(南区/40代/ママ)

妊娠中にできることをやってあげればよいですよ。(南区/30代/ママ)

- 忙しくても、たくさん接してあげてください。(中区/20代/パパ)
- 子どもが生まれる前に免許をとることをおすすめします。(中区/30代/ママ)
- できるだけ、一番助けてくれる人の近くに住むと良いです。(市外/30代/ママ)
- 体力勝負のところがあるから、体力つけてね！(浜北区/30代/ママ)
- 外に出て人と話して情報を得ることが大切です。(中区/30代/ママ)

浜松子育て 都市伝説&あるある ～信じる?信じない?～

…ねえねえ? 知ってる?
浜松で噂されている都市伝説や
子育てあるある話。
ここで子育てするなら
知っとかなきゃいからんら〜!!!



楽 器の大手企業が多いので、音楽を習う子どもが多い

浜松で人気のあるおけいこ事として、ピアノなどの音楽系のもと、水泳があります。水泳は、小学5年生の時に「30分間回泳」というブルで30分間泳いだり浮かんだりして過ごすという授業があるため、水泳を習っている子が多いです。音楽系の習い事は、大手楽器メーカーやその系列企業が多く、親も音楽に親しんでいることが多いことから、小さい頃から習っている子が多いようです。



キ ラキラネームをすすめるわけではないけれど…

子どもが生まれた時、親は子どもにいろいろな夢と希望を描いて名前を決めます。でも、ちょっと工夫が必要な場合があるのです。それは、浜松市には「鈴木さん」がとても多いという事情からです。学校でもクラスの何割かが「鈴木さん」というのも珍しくありません。もしも苗字が「鈴木」の場合は、ありがちな名前になってしまうと、同姓同名が同じクラスにいるという状況になってしまうこともあり、工夫が必要です。



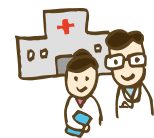
温 暖な気候→体が冷えない→健康

女性は冷え性の人が多いようです。浜松は温暖な気候で、平均気温も16.5度(2014年)と温かいため体が冷えにくく健康的に生活しやすいと言われてます。気候に恵まれたこの地で、体調を整えて良いお産につなげたいものです。



総 合病院が多いから安心!

浜松市内には総合病院がたくさんあり、小児科医も充実していると言われてます。東日本大震災などの災害時にも活躍したドクターヘリのある病院もあります。妊娠中や子どものトラブルや健康不安も吹き飛びますね!



妊 婦は宝くじの当選確率が上がる?

妊婦はくじ運などがアップするとよく言われますが、浜松には、宝くじの1等がものすごい確率で出ている宝くじ屋さんなどもあるので、益々当選確率が上がるのではないかと、もっぱらのうわさです。



できることから試してみよう! 浜松で地域に溶け込む キッカケ かも?

- 地域の人に、まずはあいさつから!
- 地域のまつりに参加すれば、幅広い年代の人とすぐに仲良くなれる。
- 子育て支援サービスを上手に活用して、子どもと同世代の親と仲良くなる。
- 幼稚園でやっている、入園前の子どもと親のプレスクールに参加してみよう。
- 図書館の「読み聞かせの会」に行くと、子どもの同世代の親と仲良くなれる。
- 地区の社会福祉協議会主催の「子育てサロン」が開催されている地域では、利用しなきゃ損!
- 方言をマスターする!



- 特技を活かして、地域のスポーツ少年団などのコーチをやると、子どもだけでなく保護者からも人気者になって、地域からも喜ばれる。
- 地域の消防団・青年会・子供会や、学校のPTA役員はやりたくないかもしれないけれど、やってみると、地域や学校の様子が分かって、収穫も多いものです。
- 子どもの下校時間帯に、家の外回りを掃除して、子どもたちに声掛けすれば地域の人気者になれる。(地域の防犯にも貢献できる)
- ペットを飼うと、ペットつながりで仲良くなれる。(浜松はペットフードの年間支出金額がトップレベル。つまり、ペットを飼っている家庭が多いようです。)

浜松には、他の地域の人が聞いたらびっくりするようなおもしろい方言がたくさんあります。聞きなれないものは年配の方に聞いてみるのもいいですね。

- こいつは ホントしゃんべーだやあ〜
- やあどうしたよ? 今日はやけにごっつおだら!
- あんたヨんだーだーでてるに! ぶしょつたいやあ
- ゆんべお在所からがんで貰っただよー
- うっちゃん
- あれ、あの子あれっばかまだちんぶりかえってるだ?
- もう〜ほんとやっさりこいちゃう!
- みがましくなる
- ケッタマシン
- やい家ん中はだかつぼではしくりまわるなやー
- 冬じゃないでそんならいぼっばかいときな

おいしさが詰まったこのおむすびを食べて親子で成長できるまち 浜松

豊富な自然
ゆめやかなつながり
ほどよく田舎

出生のまち浜松

このまちでの子育てをみんな楽しんでみよう!